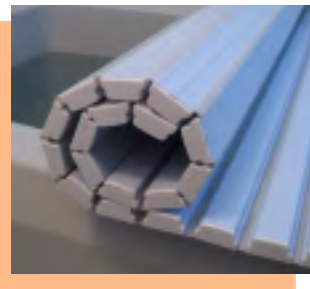
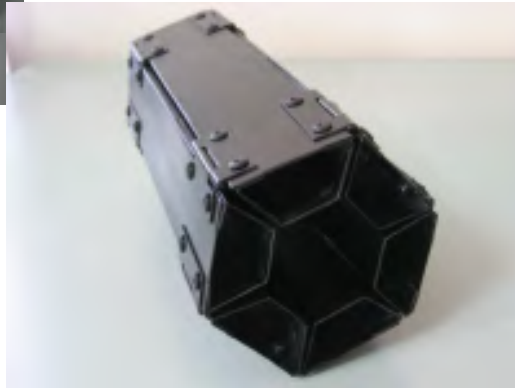


【説明資料】 発明・工夫作品コンテスト 製作の動機または目的, 利用方法, 作品自体やその製作過程で工夫したことを, 文章, 写真, 図などで説明。この用紙1枚に記入し, PDFファイルに変換した後, ホームページに貼り付けてください。

学校名	茨城大学大学院	個人・グループ名	まだ けんた 木田 健太	作品名	ケーブル収納ボックス
-----	---------	----------	-----------------	-----	------------



### ○製作の動機

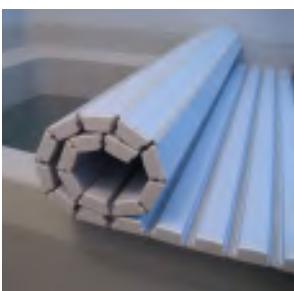
インターネット環境を構築する際、パソコン本体と HUB、モデムを LAN ケーブルで接続しなければならない。私の自宅にある学習机は、その LAN ケーブルが長すぎで余ってしまい、乱雑な状態になってしまっている。このような状態では見た目も悪く、作業を行うことが困難である。そこで、ケーブル類をすっきりとひとまとめにしたいという願いから本作品を製作するに至った。

### ○利用方法



LAN ケーブルを本体に通し、本体を折り曲げてコードを収納する。

### ○工夫した点



まずデザインに関して、左の写真のようなお風呂の蓋から本作品の構造を考えた。LAN ケーブルをひとまとめにする際、お風呂の蓋のように丸めて束になるような構造が適切ではないかと考えたからである。材料は大学の実習で余った亜鉛メッキ鋼板を利用した。加工法においても、打ち木、かけたがねによる折り曲げやリベット接合など、金属加工の基本的な加工法によって製作することができた。この作品の製作を通して、金属加工における基礎的な技術の確認や技能精度を向上することができ、また発展的な課題製作として取り組むことができた。